

昨年に引き続き、女声合唱の講座の講師を務めさせていただく吉岡です。

昨年のワークショップ、事前発表会、そして大平文化会館での成果発表会は、忘れられない大切な思い出です。きらきらとした眼差しでのびのびと歌う皆さんの愛らしさ、笑顔、爽やかな歌声は今でも鮮明に覚えています。合同演奏では、午前中に信長貴富先生の、言葉を大切に音楽づくりをする素晴らしいレッスンがあり、皆さんの思いが、群青の町へ届いてゆくのを感じました。

今年のアートコネクトは、一般の方々にもご参加いただく形に広がりました。様々な世代の皆さんとの音楽作りが、今からとても楽しみです。

今年の女声合唱の講座では「里の秋」（編曲：信長貴富）と SHISHAMO の「君の隣にいたいから」の二曲を取り上げます。初めて合唱に取り組む、という方や、ポピュラーソングはよく聴くし歌うよ、という方にも合唱の面白さを体験してもらいたいとの思いから選曲しました。「里の秋」は、親しまれている唱歌ですが、その詩の背景には、深い歴史的・社会的な意味が込められています。戦後 80 年の今年、戦時中を生きた当時の人々にも思いを馳せて歌えたらと思います。「君の隣にいたいから」は、すべてがポジティブな歌。絆を大事にしつつ、個性を重んじる今の時代を生きる私たちへのエールとして、生き生きと歌いましょう。

栃木市で皆様をお会いできることを心より楽しみにしています。

最後になりましたが、このような素晴らしい企画を支えてくださる栃木市の皆様に心より感謝申し上げます。